

平成 30 年 7 月 15 日

船舶運航者 各位

一般社団法人 全国 L P ガス協会

平成 30 年 7 月豪雨に係る L P ガス容器の海上流出についてのお願い

この度の西日本での広域豪雨被害に関しまして、被災された皆様にお見舞い申し上げます。また、災害復興に対するご努力に対し敬意を表します。

さて、既に報道等でご存じかも知れませんが、岡山県、および愛媛県において今回の豪雨により L P ガス容器およそ 2,400 本が流出し、その一部が海上に流れ出ております。また、その容器が山口県や宮崎県など近隣の県の海上で発見されている事例もございます。船舶航行の関係者の皆様にはご心配をおかけしており申し訳ありません。

現在のところ、流出容器は、既に全体の 9 割以上の 2,260 本を超える数を 7 月 15 日現在で既に回収いたしております。

L P ガス容器に海上流出に関する注意喚起について、海上保安庁等からご連絡があったかもしれませんが、改めての船舶運航の関係者様に注意喚起をお願いさせていただくものです。ご迷惑をおかけいたしますが、自然災害等の諸事情を鑑み、何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

記

【ご注意をお願いしたい事項】

1. 船舶運航に関して

近傍の海上を航行される船舶におかれましては、L P ガス容器が海上に浮遊している可能性も否定できませんので、航行に際して注意をお願いいたします。

第 6 管区海上保安庁情報サイト：<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/06kanku/kinkyu.html>

2. 流出容器に関して

発見した際は、みだりに触らず、移動もさせないでください。

ガス臭くなくても容器周辺で火気を使用しないでください。

3. 流出した L P ガス容器を発見された場合

容器に記載の L P ガス事業者または、L P ガス県協会にご連絡をお願いいたします。

最寄りの都道府県 L P 協会へご連絡ください。

<http://www.japanlpg.or.jp/about/local.html>

以上